

# News Release

2020年10月8日

## 報道資料

**カロツツェリア カーナビゲーション連動2カメラタイプのドライブレコーダーを発売**  
～カーナビの高画質な大画面で、スムーズな操作・録画映像の確認が可能～

商品名	型番	希望小売価格	発売時期
ドライブレコーダーユニット	VREC-DS800DC	オープン価格	12月



パイオニアは、カーナビゲーション連動2カメラタイプのドライブレコーダーユニット「VREC-DS800DC」を発売します。

本機は、ドライブレコーダーで録画した映像をカーナビゲーションの画面で確認できる連動機能を搭載。パイオニアのカーナビゲーション“楽ナビ”と接続すれば、高精細なHD画質で確認できる「ドライブレコーダーリンクHD」対応によりカーナビゲーションの画面上で本機をスムーズに操作できるほか、画面上の「カメラ切替」キーで録画映像の表示も切り換えられます<sup>※1</sup>。

また、前後のカメラで高感度・高画質な映像を記録する各種機能に加え、状況に応じてGセンサーを使い分けて衝撃を検知する「ダブルGセンサー」、24時間365日車を監視する「駐車監視機能(セキュリティモード)」など、カーライフにおける幅広いシーンの安心をサポートする機能を搭載しています。

カロツツェリア ドライブレコーダー 商品ページ: [https://jpn.pioneer/ja/carrozzeria/system\\_up/recorder\\_sd/?ad=pr](https://jpn.pioneer/ja/carrozzeria/system_up/recorder_sd/?ad=pr)

### 【主な特長】

#### 1) カーナビゲーションの画面上で録画した映像を確認できる連動機能を搭載

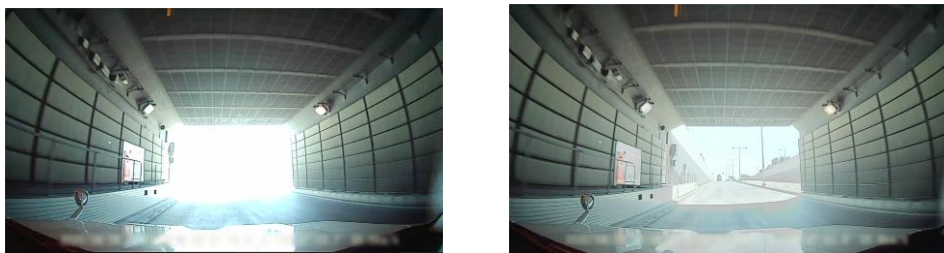
本機で録画した映像をカーナビゲーション<sup>※2</sup>の画面上で確認できる「ドライブレコーダーリンク」を搭載。パイオニアの楽ナビ<sup>※3</sup>と接続すれば、高精細なHD画質で確認できる「ドライブレコーダーリンクHD」対応によりカーナビゲーションの画面上で本機をスムーズに操作したり、「カメラ切替」キーで録画中の映像と録画映像の表示を切り換えたりできます。



【操作画面上の「カメラ切替」キーで、録画中の映像切替「フロント→リア→フロントとリア(PinP)」や録画映像再生時の切替<sup>※1</sup>「フロント⇄リア」が可能】

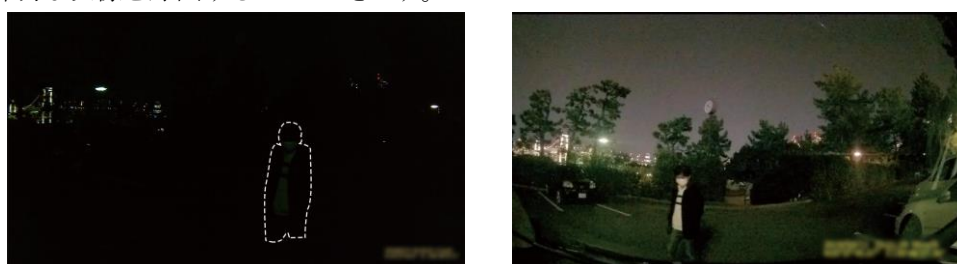
## 2) 前後の映像を高感度・高画質に記録する多彩な機能を搭載

・200万画素の高画質フルHDカメラを採用し、前方の走行映像だけでなく後方の映像も高画質で同時に録画できる「ダブルレコーディング機能」を搭載。また、急な明るさの変化による白とびや黒つぶれを補正し、昼も夜も鮮明な映像を録画できる「WDR機能」も搭載しています。



【フロントカメラ映像「WDR機能」非搭載（左）と「WDR機能」搭載（右）】

・夜間の録画に適したSONY製CMOSセンサー「STARVIS」の採用により、従来のドライブレコーダー※4に比べ約100分の1の光量でも撮影が可能な「ナイトサイト」を搭載。トンネルや街灯が少ない夜間の駐車時においても、前後の2カメラで鮮明な映像を録画することができます。



【リアカメラ映像 ナイトサイト非搭載（左）とナイトサイト搭載（右）】

## 3) 走行中や駐車監視中の衝撃を正確に検知する「ダブルGセンサー」

フロントカメラと本体に衝撃を検知するGセンサーを搭載。走行中にはフロントカメラのGセンサーを、駐車監視中には本体のGセンサーを使用することにより、車の衝撃を正確に検知します。



【車の状況に応じて2つのGセンサー(フロントカメラ/本体)で車の衝撃を検知】

## 4) 「駐車監視機能(セキュリティモード)」を搭載

24時間365日、常に車を監視することが可能な「駐車監視機能(セキュリティモード)」を搭載。駐車中に衝撃を検知した場合、前後のカメラで自動的に録画を開始し、次回、ドライブレコーダーとカーナビゲーションを起動した際にカーナビゲーションの画面上に通知し、録画映像を確認できます。また、エンジン停止後バッテリー電圧が設定より低い値になった場合に電源供給を停止する電圧監視機能や、駐車監視機能の動作時間を設定できるタイマー機能を搭載しています。

## 5) その他

- ・防水・防塵設計のリアカメラ※5
- ・シフトレバーと連動させ、後方映像を映し出す「リバース連動ビュー」
- ・連続録画/イベント録画/手動イベント録画/駐車監視録画など、走行中や駐車中などのさまざまなシーンに合わせた多彩な録画モードを搭載

- ・HDMI ケーブル/4 極ミニジャックケーブルを同梱
- ・本体内蔵マイクで車内の音声記録が可能
- ・カーナビゲーションによるテレビへの電波干渉を抑える地デジ電波干渉対策
- ・長時間記録できる microSDXC カード (exFAT 128 まで) に対応
- ・フロントガラスへの不要な映り込みを軽減する偏光フィルター「AD-PLF1」(別売) に対応 (フロントカメラのみ)
- ・録画した走行映像を確認できるパソコン用ビューアソフト「Driving Viewer」に対応

※1 録画映像再生時はフロント映像とリア映像 (PinP) の表示に対応していません。

※2 ドライブレコーダーリンク対応機種 : [http://jpn.pioneer/ja/carrozzeria/system\\_up/recorder\\_sd/popup/link/](http://jpn.pioneer/ja/carrozzeria/system_up/recorder_sd/popup/link/)

※3 楽ナビ対応機種 : AVIC-RQ911/RL911/RW911/RZ911/RL711/RW711/RZ711/RL511/RW511/RZ511 (HDMI 接続)  
バージョンアップ対応: AVIC-RL910/RW910/RZ910/RL710/RW710/RZ710

※4 当社ドライブレコーダー「VREC-DZ300」

※5 リバース連動ビューを使用するにはドライブレコーダーユニット同梱の RCA 変換ケーブルを使用して対象カーナビゲーションと接続してください。また、楽ナビとの接続時には HDMI 入力端子を使用するためスマートフォン等の他のデバイスと同時接続はできません。

\* STARVIS は、ソニー株式会社の商標です。

## 【主な仕様】

有効画素数	200 万画素 COMS センサー
解像度	1,920 × 1,080 p / 1,280 × 720 p
記録画角	水平 125 度、垂直 67 度、対角 148 度
記録方式	連続録画 / イベント録画 / 手動イベント録画 / 駐車監視録画
フレームレート	センサー部 27.5 fps / 録画・再生 30 fps
画像補正	WDR 機能
駐車監視録画	セキュリティモード (24 時間 365 日)
記録媒体	micro SDHC / SDXC カード class10 (16 GB ~ 128 GB)
GPS	3 軸 G センサー 2 基搭載
電源電圧	DC 14.4V (10.8V ~ 15.1V) (専用電源ケーブル付属)
動作保証温度	- 10 °C ~ + 60 °C
本体外形寸法 (取り付け部除く)	76 mm (W) × 100 mm (H) × 27 mm (D)
カメラ部外形寸法	フロントカメラ : 41 mm (W) × 28.5 mm (H) × 35 mm (D) リアカメラ : 41 mm (W) × 28.5 mm (H) × 37.5 mm (D)
本体質量	150 g
カメラ部質量 (ブラケット、ケーブル含む)	フロントカメラ 130 g / リアカメラ 105 g
同梱品	フロントカメラ用ケーブル (4 m) / リアカメラ用ケーブル (6 m/3 m) / 電源ケーブル (2 m) / HDMI ケーブル (2 m) / AV ケーブル (2 m) / 4 極ミニジャックケーブル (2 m) / RCA 変換ケーブル (2 m) / ナビゲーション接続ケーブル (2 m) / 動作確認用 microSDHC カード (32 GB)

※本商品に関するお問い合わせ先※  
カスタマーサポートセンター : TEL 0120-944-111(無料)